

1. 超音波診断装置本体

1	-	1		装置本体の概要に関し、以下の特徴を持っています。
1	-	1	-	1 本体寸法は、幅406mm、奥行59mm、高さ348mmである。
1	-	1	-	2 本体の重量は6.3kg以下である。
1	-	1	-	3 高さ調整が可能な専用のカート有する。
1	-	1	-	4 15.6インチの LCD 高解像度カラーモニター有する。
1	-	1	-	5 本体にSSDを内蔵している。
1	-	1	-	6 装置本体は充電式バッテリーを標準装備し、約2時間駆動することが可能である。
1	-	1	-	7 バッテリー稼働時間を時・分および色で分類し表示可能である。
1	-	1	-	8 システムの起動は9秒以内である。(スタンバイモードより)
1	-	1	-	9 プローブの読み込みは3秒以下である。
1	-	1	-	10 走査方式はコンベックス電子走査、リニア電子走査、セクタ電子走査である。
1	-	1	-	11 3プローブポート有する。
1	-	1	-	12 Bモード法、Mモード法、カラードブラ法、パワードブラ法、連続波ドブラ法、ティッシュドブラ法が表示可能である。
1	-	1	-	13 フルタッチスクリーン仕様で、手指で操作が可能である。
1	-	1	-	14 1-1-13において、医療用手袋を装着したままスクリーン操作が可能である。
1	-	1	-	15 1-1-13において、指でカラーROI範囲の拡大縮小、位置の移動が可能である。
1	-	1	-	16 凹凸のないモニターで、クリーニングモードを有しモニターを清掃することができる。
1	-	1	-	17 プローブケーブルが床につきにくい設計である。
1	-	1	-	18 USBメモリに、静止画および動画の保存が可能である。
1	-	1	-	19 前回検査時の画像調整パラメータと同じ設定にする機能を有している。
1	-	1	-	20 パノラマビューでスキャンできる機能を有している。
1	-	1	-	21 血管径を計測すると、その血管とカテーテルサイズの対比を表示する機能を有する。
1	-	1	-	22 画像になる前のRaw DATA(生データ)管理機能を有している。
1	-	1	-	23 DICOM3.0に準拠している
2				プローブ
2	-	1		腹部用コンベックスプローブは以下を満たす。
2	-	1	- 1	周波数帯域は1.4～5.7MHzである
2	-	1	- 2	視野角は67°である
2	-	2		経陰用マイクロコンベックスプローブは以下を満たす。
2	-	2	- 1	周波数帯域は2.2～12.5MHzである。
2	-	2	- 2	専用のプローブホルダー有する。
2	-	3		表在用リニアプローブは以下を満たす。
2	-	3	- 1	周波数帯域は3.4～12.6MHzである。
2	-	3	- 2	視野幅は38mm以上である。
2	-	3	- 3	プローブに4つのボタンを配置し、そのボタンで超音波診断装置の基本操作ができる。
2	-	3	- 4	プローブにある4つのボタンには、ユーザーが超音波診断装置の操作を割り当てることができる。
2	-	4		ワイヤレスプローブは以下を満たす。
2	-	4	- 1	奥行き(D)131mm、幅(W)64mm、高さ(H)31mmである。
2	-	4	- 2	本体重量が計205gである。
2	-	4	- 3	Qi規格による非接触充電方式を採用している。
2	-	4	- 4	コンソール本体上で充電可能である。
2	-	4	- 5	プローブ本体に、リニア探触子とコンベックス探触子の2種類を1本に備えた2 in 1 Dualプローブである。
2	-	4	- 6	本体タッチパネルからリニアプローブとコンベックスプローブの切り替えが可能である。
2	-	4		コンベックスプローブの仕様は以下を満たす。
2	-	4	- 7	周波数帯域は2.0MHz～5.0MHzである。
2	-	4	- 8	視野角は60°である。
2	-	4		リニアプローブの仕様は以下を満たす。
2	-	4	- 9	周波数帯域は3.0～12.0MHzである。
2	-	4	- 10	ワイヤレスプローブは5年間の保証を含む事。
3				記録機器
3	-	1		白黒プリンターの仕様は以下を満たす。
3	-	1	- 1	印刷方式は感熱方式である。
3	-	1	- 2	階調は256階調以上である。
3	-	1	- 3	本体パネルから操作可能である。
4				ECG
4	-	1		ECG機能を搭載することが可能である。
5				バーコードリーダ
5	-	1		バーコードリーダを搭載することが可能である。
6				ネットワーク
6	-	1		ストレージ、MWM接続に対応する事